

このファームウェアは Omada SDN プラットフォームに完全に適応していますが、Omada コントローラー v4.1.5 以上にしか対応していません。

古い Omada コントローラーを使用していて、EAP のためにこのファームウェアをアップグレードする場合は、Omada コントローラーもアップグレードする必要があります。：
[アップグレードガイド](#)

新機能/変更点:

1. クラウドベースコントローラーの接続安定性が向上しました。
2. Disaster mode の安定性が向上しました。
3. メッシュネットワークの挙動を最適化しました。
4. automatic Tx Power deployment 機能を追加しました。
5. Omada コントローラーの無効な IP アドレスに EAP を移行する際に、EAP がロールバックする機能を追加しました。
6. Omada アプリのスタンドアロンモードで、GPU 使用率、メモリ使用率、帯域関連の設定を表示する機能を追加しました。
7. 電源が不安定な状況下で稀に EAP が初期化されてしまう問題を最適化しました。

修正したバグ:

1. 一部のプリンターと利用している際に、稀に EAP がブロードキャストパケットを送信しない問題を修正しました。
2. Omada アプリのスタンドアロンモードで、5GHz の帯域幅を変更した後、取得したチャンネルリストが変更されないという不具合を修正しました。
3. Omada アプリのスタンドアロンモードで、Huawei や Samsung などの Android 端末のアイコンがクライアントリストやブロックリストに表示されないという不具合を修正しました。

注意

1. EAP245 (JP) v3 専用
2. 日本の MKK 認証を受けており、このファームウェアにアップグレードをすると EU/US 版にダウングレードすることはできません。
3. このバージョンのファームウェアは Omada アプリのバージョン 3.2.3x 以上に適用されません。

